

初期設定が簡単なネットワーク接続型ハードディスク(NAS)を発表。加賀百万石
せいそんかく
 前田家ゆかりの文化財「成巽閣」をイメージしたカラー「ミレニアム群青」を展開

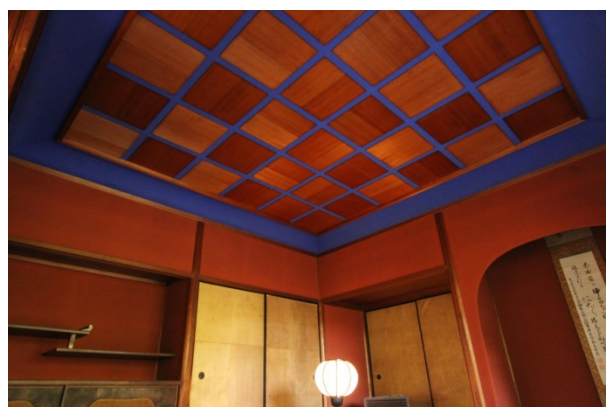
株式会社アイ・オー・データ機器(本社:石川県金沢市、代表取締役社長:細野 昭雄、以下:アイ・オー・データ)は、数クリックのカンタン設定ですぐにお使いいただける「LAN DISK コネクト」機能を搭載したネットワーク接続型ハードディスク(以下、NAS)「HDL-Tシリーズ」を発表いたします。「HDL-Tシリーズ」は3.5インチハードディスク搭載のスタンダードモデルと、2.5インチハードディスク搭載のコンパクトモデルの2モデルです。

HDL-T シリーズ	スタンダードモデル				コンパクトモデル	
						
型番	HDL-T2WH	HDL-T3WH	HDL-T2NV	HDL-T3NV	HDL-TC500	HDL-TC1
容量	2TB	3TB	2TB	3TB	500GB	1TB
カラー	ホワイト		ミレニアム群青		ブラック	
価格(税抜)	19,900 円	27,700 円	19,900 円	27,700 円	13,100 円	16,500 円
出荷時期	11 月下旬				11 月上旬	

「HDL-Tシリーズ」は、ルーターとLANケーブルを接続するだけで、自動でセットアップ画面が起動し数クリックの操作ですぐに初期設定が完了する、アイ・オー・データ独自の新機能「LAN DISK コネクト」に対応しました。近年パソコンやスマートフォンなど複数の端末をお持ちのユーザーが増えてきています。分散する大切なデータを、この手軽に導入できるNASに保存することで、ネットワークを介して、自宅だけでなく外出先からでもデータ閲覧・保存することが可能です。もちろんいろいろな端末からアクセスできるので、データの共有をお考えのユーザーにとって最適なデバイスです。

「HDL-Tシリーズ」ではアイ・オー・データの新色として「ミレニアム群青」を採用しました。アイ・オー・データは2016年1月に創業40周年を迎えます。今後も商品を末長くご愛顧いただきたいという想いを込め、本社所在地 金沢の文化財「成巽閣(せいそんかく)」で利用されている色をモチーフに企画しました。

この「ミレニアム群青」は同日発表のUSB接続型ハードディスク「HDEL-UTBシリーズ(カクびた)」でも採用し、各商品にも展開する予定です。



前田家奥方御殿「成巽閣」の群青の間

■アイ・オー・データの新色「ミレニアム群青」とは

金沢ゆかりの加賀藩・前田家奥方御殿「成巽閣」の群青(ぐんじょう)をモチーフにした、落ち着いたあるカラー「ミレニアム群青」。

カラーネームのミレニアム(Millennium)は英語で千年間を意味する言葉です。アイ・オー・データの商品が、お客様に末永くご愛顧いただけるようにという想いを込めました。



「成巽閣」について

<http://www.seisonkaku.com/aramashi/aramashi.html>

※本リリースに記載されている会社名、商品名は、各社の登録商標または商標です。

※本商品の仕様は予告なく変更になる場合がございます。予めご了承ください。

【本リリースに関するマスコミ問い合わせ窓口】

事業戦略本部 販売促進部 販売促進課
担当: 納富(のうとみ)・宮尾(みやお)
TEL: 076-260-3625

【会社概要】

株式会社アイ・オー・データ機器
代表取締役社長: 細野 昭雄
本社: 石川県金沢市
資本金: 35 億 8,807 万円
(東京証券取引所 第二部、証券コード: 6916)
ホームページ <http://www.iodata.jp/>